

消防

狛江市を守る消防団

こんな活動をしています

器具置場点検

消防団では、月に2回、分団ごとに器具置場にてポンプ車や機械装備品の点検を実施しています。点検では、団員の人員、服装、規律についての確認のほか、いつ災害が発生しても十分に機能を発揮できるように、装備されているポンプ

車や機械装備品について、動作確認等を行います。機材が揃っているだけでなく、いつでも使用できる状態になっていることが大切です。特に、可搬ポンプや発電機、チェーンソー等のエンジン類の機械は、いざというとき動作不良に陥らないよう、定期的に動かしします。また、団員は、日中仕事をし

ているため、平常時に機材を扱う機会がそう多くはありません。点検は、機材に触れることで動かし方や仕組みを知ることができる絶好の機会です。

新たな装備品

今年度から、可搬ポンプを運搬するためのリアカーが配備されました。ポンプ車を入

れない路地を通らなければならない場合にはこのリアカー



可搬ポンプとリアカー

器具置場点検の流れ

20:00



《集合》
皆さん仕事が終わった後に器具置場に集合します。

20:10~

《ポンプ車点検》
ポンプ車から点検を進めます。ポンプ車に積んでいる可搬ポンプなどの機材に不具合がないか確認していきます。



20:30~



《可搬ポンプの動作確認》
可搬ポンプの点検では、防火貯水槽から水を引き揚げて、また水を戻します。

21:30

《点検終了》
解散です。
お疲れ様でした！



平成31年 消防団出初式

新年の恒例行事である消防団出初式が平成31年1月13日（日）に開催されます。五番組による木遣り・纏・はしご乗りの伝統芸能をはじめ、ポンプ車操法や一斉放水、全車両による市内パレードが行われますので、どうぞお楽しみに！皆様のご来場を心よりお待ちしております。

場所：多摩川河川敷

時間：午前10時から（木遣り・纏・はしご乗りは午前9時45分から）



虹色の一斉放水



ポンプ車のパレードも実施いたします

で可搬ポンプを運び、消火活動を行います。
また、大阪府北部地震でブロック塀が倒壊したことを受けて、全分団にコンクリート等破壊器具が配備されました。器具自体の重さを利用し、コンクリート瓦礫等を破壊し、下敷きになった人を救出します。



コンクリート等破壊器具



防災行政無線（スピーカー）で放送した内容を電話で確認できます。
防災行政無線自動応答システム：0800（800）0504（通話料無料）